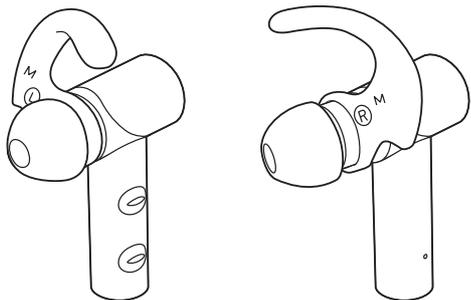


# Bluetooth True Wirelessヘッドセット 取扱説明書



この度は、Bluetooth True Wirelessヘッドセット「400-BTSH008」(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しております。ご使用前によくご覧ください。読み終わったあともこの取扱説明書は大切に保管してください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

## 最初にご確認ください。

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。万一、足りないものがございましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

### セット内容

- ヘッドセット本体 ..... 1個
- 充電用USBケーブル ..... 1本
- イヤークラス(S・M・L) ..... 各2個
- 充電ケース ..... 1個
- イヤークラス(S・M・L) ..... 各2個
- 取扱説明書・保証書(本書) ..... 1部
- ストラップ ..... 1本

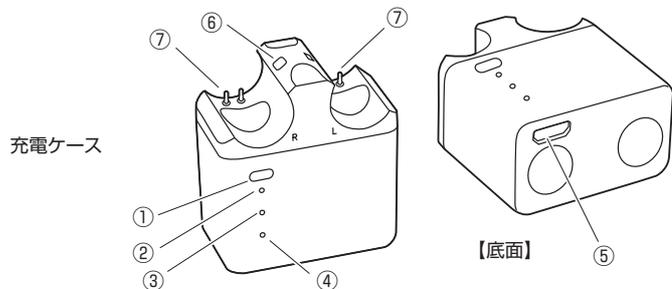
サンワサプライ株式会社

## 1. 特長

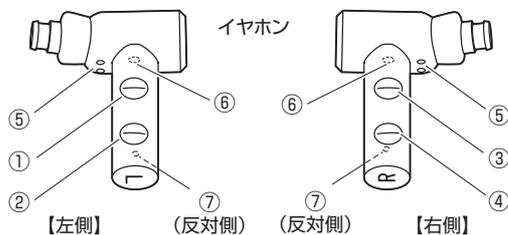
- Bluetooth4.2対応のステレオヘッドセットです。
- 左右独立型のイヤホンで、ケーブルなしでステレオヘッドセットとして使用できます。
- 片耳での使用も可能です。
- 専用の充電ケース付きで持ち運びながらの充電が可能です。
- ※Bluetooth4.2対応機器と組み合わせることで、より省電力でご使用できます。
- ※SCMS-T方式で保護された音楽やワンセグの音声にも対応しています。

デバイス名	左	400-BTSH008-L
	右	400-BTSH008-R
パスキー	0000 (ゼロ四つ)	

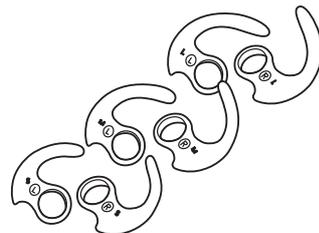
### 各部の名称



名称	機能
①電源スイッチ	充電ケースの電源のON-OFF
②LED1	右側のイヤホン充電時などに点灯
③LED2	左側のイヤホン充電時などに点灯
④LED3	ケース充電時などに点灯
⑤充電ポート	micro USBケーブルを接続して充電
⑥ストラップホール	付属のストラップを取付けできます
⑦充電端子	イヤホンの充電端子を合わせて充電

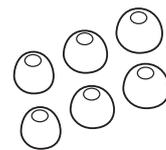


名称	機能
①MFBボタン(L)	左側のイヤホンの電源のON-OFFなど
②サブボタン(L)	曲送りなど
③MFBボタン(R)	右側のイヤホンの電源のON-OFFなど
④サブボタン(R)	音量ダウンなど
⑤充電端子	充電端子
⑥LED	LED
⑦マイク	マイク

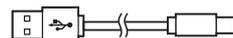


イヤークラス(S・M・L)

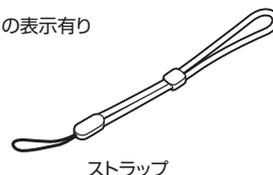
※左右(L・R)とサイズ(S・M・L)の表示有り



イヤークラス(S・M・L)



充電用  
USBケーブル



ストラップ



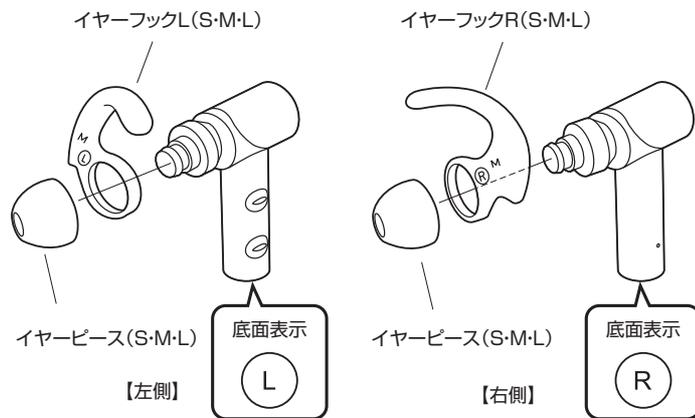
取扱説明書  
(本書)

## 2. 本製品の基本的な使用方法

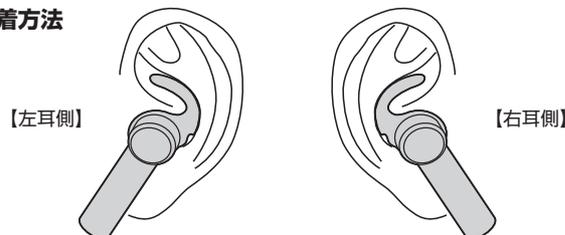
### お使いになる前に

#### ■ イヤークラスとイヤークラスの取付け方法

- ※イヤークラスには、左右(L・R)表示とサイズ(S・M・L)表示があります。表示がイヤークラス側になるように取付けます。
- ※イヤークラスが耳に合わない場合は外してください。



#### ■ 装着方法



## 充電方法

本製品は、お使いになる前に充電しておく必要があります。  
下記の手順で充電を行ってください。

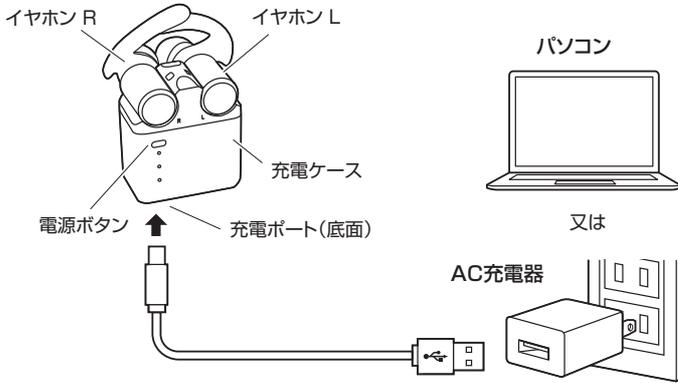
**注意** はじめてご使用になるときは、赤いLEDが消灯し、青いLEDが点灯するまで充電してください。

### 1 イヤホンを充電ケースにセットする。

※下図の向きに差込んでください、逆向きでは充電できません。

### 2 充電用USBケーブルを充電ポートに接続する。

※電源ボタンを押すと、約2時間でイヤホンと充電ケースが同時に充電されます。



### 3 青く点滅しているLEDが消灯したら充電完了です。

※充電が完了した充電ケースからイヤホンに充電することができます。  
電源ボタンを押すと、約1.5時間で充電されます。

#### ■充電の時期

LEDが赤く点滅しはじめたら、上記の方法で充電してください。

※本製品を長期間使用しなかった場合、内蔵されている電池の性能が低下してしまう可能性があります。本製品を長期間保存する場合は、月に1回を目安に充電を行なってください。

## 電源のON・OFF

### ■電源をONにする

MFBボタンを約1秒長押しします。

又は、充電ケース装着時は、ケースの電源がONの状態からイヤホンを取り出すと電源が入ります。

### ■電源をOFFにする

MFBボタンを約4秒長押しするとLEDが約1秒赤色に点灯してから電源が切れます。

## ペアリングの方法

本製品をお手持ちの携帯電話やスマートフォンで使用するためには、お手持ちの機器とペアリングを行う必要があります。

### ■片耳の場合

#### 1 本製品をペアリングモードにします。

使用したい方のイヤホンをペアリングモードにします。  
(「3.本製品の操作方法」を参照)

#### 2 接続先機器から本製品を検索します。

ご使用の携帯電話・スマートフォンの取扱説明書をご参照の上ペアリング作業を行い、登録/接続をしてください。

デバイス名	左	400-BTSH008-L
	右	400-BTSH008-R
パスキー		0000 (ゼロ4つ)

#### 3 接続先機器に本製品を登録します。

※左側(400-BTSH008-L)は音楽再生の機能しか使用できません。

### ■両耳の場合

#### 1 本製品をペアリングモードにします。

スマートフォン(接続先機器)と右のイヤホンをペアリングします。

接続先機器から本製品(右のイヤホン)を検索します。

ご使用の携帯電話・スマートフォンの取扱説明書をご参照の上ペアリング作業を行い、登録/接続をしてください。

デバイス名	右	400-BTSH008-R
パスキー		0000 (ゼロ4つ)

#### 2 左のイヤホンの電源をONにします。

左右のイヤホンがペアリングされ両耳で使用できます。

※イヤホンの操作については「3.本製品の操作方法」を参照してください。

※ペアリングが成功すると両方の本体から「Connected」とアナウンスが流れます。

※ヘッドセット同士がペアリングされていない場合、再度「1」の操作を行ってください。

本製品でハンズフリー通話する場合は「ハンズフリー(HFP)」で接続してください。  
本製品で音楽やワンセグの音声を聴くには「オーディオ(A2DP)」で接続してください。  
★同時に両方を接続することも可能です。

**注意** 両耳で使用する場合、通話は右側だけの使用になります。  
左側から通話音声は聞こえません。マイクも使用できません。  
スマートフォンは必ず右側(400-BTSH008-R)と接続するようにしてください。

## 3. 本製品の操作方法

### 各種操作について(左耳・右耳共通)

動作・状態	操作方法	LED
電源ON	MFBボタンを約1秒長押し。 充電ケース装着時は、ケースの電源がONの状態からイヤホンを取り出すと電源が入ります。	約1秒青色に点灯
電源OFF	MFBボタンを約4秒長押し。	約1秒赤色に点灯後、LEDが消灯
ペアリングモード	右耳…電源OFFの状態からMFBボタンを約5秒長押しします。 左耳…電源ONの状態からサブボタンを約4秒長押しします。	青色赤色に交互に点滅
電池残量低下	2分ごとに「battery low」のアナウンス。	赤色に点滅
スタンバイ(接続時)	—	約7秒ごとに1回青色に点滅
スタンバイ(未接続)	—	約4秒ごとに2回青色に点滅
Siri起動	サブボタンを約2秒長押し。	

### 3. 本製品の操作方法(続き)

#### 電話操作(右耳使用時)

動作・状態	操作方法	LED
電話に出る	着信中にMFB(R)ボタンを1回押す。	
電話を切る	通話中にサブ(R)ボタンを1回押す。	
着信拒否	着信中にサブ(R)ボタンを1回押す。	約0.5秒ごとから7秒ごとに1回青色に点滅
音量調節	MFB(R)もしくはサブ(R)ボタンを1回押して調節	

※両耳使用時はスマートフォンと接続している側しか使用できません。  
 ※通話時の操作は右側でしか行えません。マイクは右側でしか使用できません。

#### 音楽再生

動作・状態	操作方法	LED
再生・一時停止	MFBボタンを約1秒押す。(ビープ音が鳴るまで)	
曲送り・曲戻し	MFB(L)もしくはサブ(L)ボタンを1回押す。(左側のみ使用可能)	
音量調節	MFB(R)もしくはサブ(R)ボタンを1回押して調節。(右側のみ使用可能)	

※左耳のみで使用している場合はスマートフォン側で音量調節をしてください。  
 ※右耳のみで使用している場合はスマートフォン側で曲送り・曲戻しをしてください。

#### 充電ケース

動作・状態	操作方法	LED
電源ON	充電ケースの電源ボタンを1回押す。	LEDが4回点滅…………… バッテリー残量約76~100% LEDが3回点滅…………… バッテリー残量約75~51% LEDが2回点滅…………… バッテリー残量約50~26% LEDが1回点滅…………… バッテリー残量約25%以下
電源OFF	充電ケースの電源ボタンを約1秒長押し。	ケースの一番上と中央のLEDが3回青色に点滅後消灯
充電中(ケース)		ケースの一番下のLEDが赤色に点灯
充電完了(ケース)		ケースの一番下のLEDが青色に点灯
充電中(イヤホン)	イヤホンの充電端子とケースの充電端子を合わせて装着。	左側のイヤホン:中央のLEDが約1秒ごとに青色に点滅 右側のイヤホン:一番上のLEDが約1秒ごとに青色に点滅
充電完了(イヤホン)		ケースの一番上と中央のLEDが消灯

※イヤホンを充電する場合は、必ずケースの電源を入れてください。また、ケースを使用しない時は、ケースの電源を切ってください。

### 4. 各機器との接続について

一度ペアリングすると、機器の電源をOFFにしても設定が残ります。再度電源をONにすると、最後に接続されていた機器と自動的に接続され使用できます。使用できない場合は、MFBボタンを押してみてください。または接続している機器側で接続操作を行ってください。それでも使用できない場合は再度ペアリングを行ってください。

**⚠️注意** 同時に2つの機器と同じプロファイルで接続(使用)することはできません。また、HSP(ヘッドセットプロファイル)とHFP(ハンズフリープロファイル)も同時に接続(使用)することはできません。

### 5. 基本仕様

#### Bluetooth仕様

適合規格	Bluetooth Ver.4.2
伝送方式	GFSK
周波数範囲	2.402~2.480GHz
通信距離	最大約10m(使用環境によって異なります)
送信出力	Class2
対応プロファイル	A2DP(オーディオ)、AVRCP(リモートコントロール) HFP(ハンズフリー)、HSP(ヘッドセット)
対応機種	Bluetooth対応のスマートフォン・携帯電話・パソコン・オーディオ機器 ※ パソコンがBluetoothに対応していない場合、Bluetooth USBアダプタ、またはBluetoothオーディオアダプタをお使いください。 ※ オーディオ機器がBluetoothに対応していない場合、Bluetoothオーディオアダプタをお使いください。 ※ 通話の場合はHFPまたはHSP、音楽再生の場合はA2DPに対応していること。 ※ Bluetooth Ver.4.1/4.0/3.0/2.1/2.0/1.2対応機器との接続も可能です。 ※ Class1の機器との接続も可能です。

#### イヤホン・充電ケース仕様

サイズ	46×37×55mm
重量	35g(イヤホン部)
電源	内蔵リチウムポリマーバッテリー
充電時間	イヤホン充電時間:約1.5時間 充電ケース充電時間:約2時間
連続使用時間(通話・再生・待受け)	連続使用時間:約3.5時間~4.5時間 充電ケース使用時間:約7時間~9時間
ドライバーユニット	φ8.2mm
再生周波数	20Hz~20kHz
マイク感度	40±10dB
マイク指向性	全指向性
サンプリングレート	44.1kHz/48kHz
イヤホン音圧出力	94dB
インピーダンス	22Ω
防水等級	IPX4※

※完全防水ではありません。

## 6. よくある質問

### Q. 接続やペアリングが突然できなくなった。

A. ヘッドセットと機器の電源を両方とも一度切ってから、再度ペアリング・接続を行ってください。

### Q. ヘッドセットの音が聞こえません。また、音声入力できません。(パソコンの場合)

- A. 1「スタート」→「コントロールパネル」→「サウンドとオーディオデバイス」を開きます。  
2「オーディオ」タブを選択し、「音の再生」「録音」のデバイスがBluetoothデバイスになっていることを確認してください。  
3「音声」タブを選択し、「音の再生」「録音」のデバイスがBluetoothデバイスになっていることを確認してください。

### Q. 音楽がモノラルのように低い音質で再生される。

A. HSPを介して接続されている可能性があります。お使いのBluetooth機器がA2DPをサポートしているか確認してください。

### Q. ヘッドセットとデバイスの通信距離は?

A. 10mまでです。間にコンクリート壁などの障害物があると、通信距離は短くなります。

### Q. 他のBluetooth使用者によって通信内容を傍受されますか?

A. いいえ。ペアリングによって通信が保護されます。

### Q. 使うたびにペアリング作業をする必要がありますか?

A. いいえ。基本的には初回だけです。電源を切っても、ペアリングの設定は残りますが、機器によっては再度ペアリングを行ってください。

### Q. スマートフォン・携帯電話とヘッドセットの接続が途切れたら、再接続する必要がありますか?

A. スマートフォン・携帯電話の機種によって異なります。自動的に再接続する機種と、そうでない機種があります。

### Q. ヘッドセットから雑音が入ります。

A. 通信範囲を超えたり、壁や人間の身体(接触した状態)などを挟むと雑音が入ります。

## ヘッドセットを安全にご使用いただくために

- 自転車やバイク、自動車などの運転中に絶対に使用しないでください。交通事故の原因になります。運転以外にも、踏切や駅のホーム、道路、工事現場など周囲の音が聞こえないと危険な場所では使用しないでください。
- 歩行中に使用する場合は、周囲の交通に十分注意してください。交通事故の原因になります。
- 使用する前に音量を最小にしてください。突然大きな音がすると、聴力を損なう恐れがあります。
- 耳を刺激するような大きな音で長時間つけて聞くと、聴力に悪影響を与えることがあります。耳を守るため、音量を上げすぎないようにご注意ください。
- 内部に燃えやすいものや水などの液体がかかった場合は、使用を中止し、お買い上げいただいた販売店または弊社にご相談ください。そのままご使用になりますと、火災や故障および感電事故の原因になります。
- 内部を開けますと、故障や感電事故の原因になります。内部に触れることは絶対におやめください。また、内部を改造した場合の性能劣化については保証いたしません。
- 濡れた手で充電したり、充電ポートに触れたりしないでください。感電の原因になります。
- 本製品を使用中に気分が悪くなった場合は、すぐに使用を中止してください。
- ペースメーカーなどの医療機器を使用している方は、医師に相談の上で使用してください。
- 小さいお子様には使用させないでください。

## Bluetoothヘッドセットについてのご注意

- 本製品を使用したことによって生じた動作障害やデータ損失などの損害については、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 本製品はBluetooth対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。
- 本製品は一般的な職場やご家庭での使用を目的としています。本書に記載されている以外でのご使用にて損害が発生した場合は、弊社は一切の責任を負いません。
- 医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステム、高い安全性や信頼性が求められる環境下では使用しないでください。
- 高い安全性や信頼性が要求される機器や電算機システムなどと直接的または間接的に関わるシステムでは使用しないでください。
- 飛行機の通信システムを妨害する恐れがありますので、飛行機で本製品を使用しないでください。
- 必要以上に長時間の充電はしないでください。
- 電池(内蔵型リチウムポリマーバッテリー)は使用状況によって異なりますが、約300~400回繰り返し充電できます。

- 電池(内蔵型リチウムポリマーバッテリー)は消耗品ですので、保証の対象にはなりません。
- 十分に充電した電池で使用時間が著しく短くなってきたり、ご使用いただけない場合は、電池の寿命です。弊社では電池の交換を行っておりませんので、新しい製品をお買い求めください。
- 本製品を長期間使用しなかった場合、内蔵されている電池の性能が低下してしまう可能性があります。本製品を長期間保存する場合は、月に1回を目安に充電を行なってください。
- 本製品が濡れているときは絶対に充電しないでください。感電やショートなどによる火災や故障の原因となります。
- 充電が終わったら必ずケーブルを取外してください。また、十分な充電時間を過ぎてても充電が完了しない場合は充電を終えてください。所定の充電時間を超えて充電した場合、電池が発熱・発火する危険性があります。
- 本製品を使用中に発生したデータの消失、機器の故障などの保証はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。
- 使用しないときは、本製品の電源を切っておくことをお勧めします。本製品は、他のBluetooth機器からの接続要求にตอบสนองするため、常に電力を消費しています。

## Bluetoothについて

- 本製品の使用周波数帯では、産業・科学・医療用機器等のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。
- 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運営されていないことを確認してください。
- 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、使用場所を変えるか、速やかに電波の発射を停止してください。

## 良好な通信を行うために

- 他の機器と見通しの良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートや人間の身体(接触した状態)などを挟むと、雑音が入ったり通信不能になる場合があります。
- Bluetooth対応のヘッドホン・ヘッドセット・スピーカーなどの音楽・音声機器とマウス・キーボードなどを同時に接続し使用した場合、音楽や音声が入り切ることがあります。
- Bluetooth接続においては、無線LANその他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用しないでください。接続が頻りに途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生する可能性があります。
- IEEE802.11g/bの無線LAN機器と本製品などのBluetooth機器は同一周波数帯(2.4GHz)を使用するため、近くで使用すると互いに電波障害を発生し、通信速度が低下したり接続不能になる場合があります。この場合は、使用しない機器の電源を切ってください。
- 無線機や放送局の近くで正常に通信できない場合は、使用場所を変更してください。

## 保証規定

- 1.保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 2.次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
  - (1)保証書をご提示いただけない場合。
  - (2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
  - (3)故障の原因が取扱以上の不注意による場合。
  - (4)故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
  - (5)天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
  - (6)譲渡や中古販売・オークション・転売等でご購入された場合。
- 3.お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 4.本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 5.本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしかねます。
- 6.本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 7.修理で依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用はお客様のご負担となります。
- 8.保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 9.保証書は日本国内においてのみ有効です。

保証書	型番: 400-BTSH008
シリアルナンバー	
お客様・お名前・ご住所・TEL	
購入店	
<b>保証期間 ご購入日から6ヶ月間</b>	

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。

## サンワサプライ株式会社

サンワダイレクト / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1  
TEL.086-223-5680 FAX.086-235-2381  
BH/BB/KTDaSz